

米国・EUに輸出対応可能な食肉処理施設(牛肉)の配置について

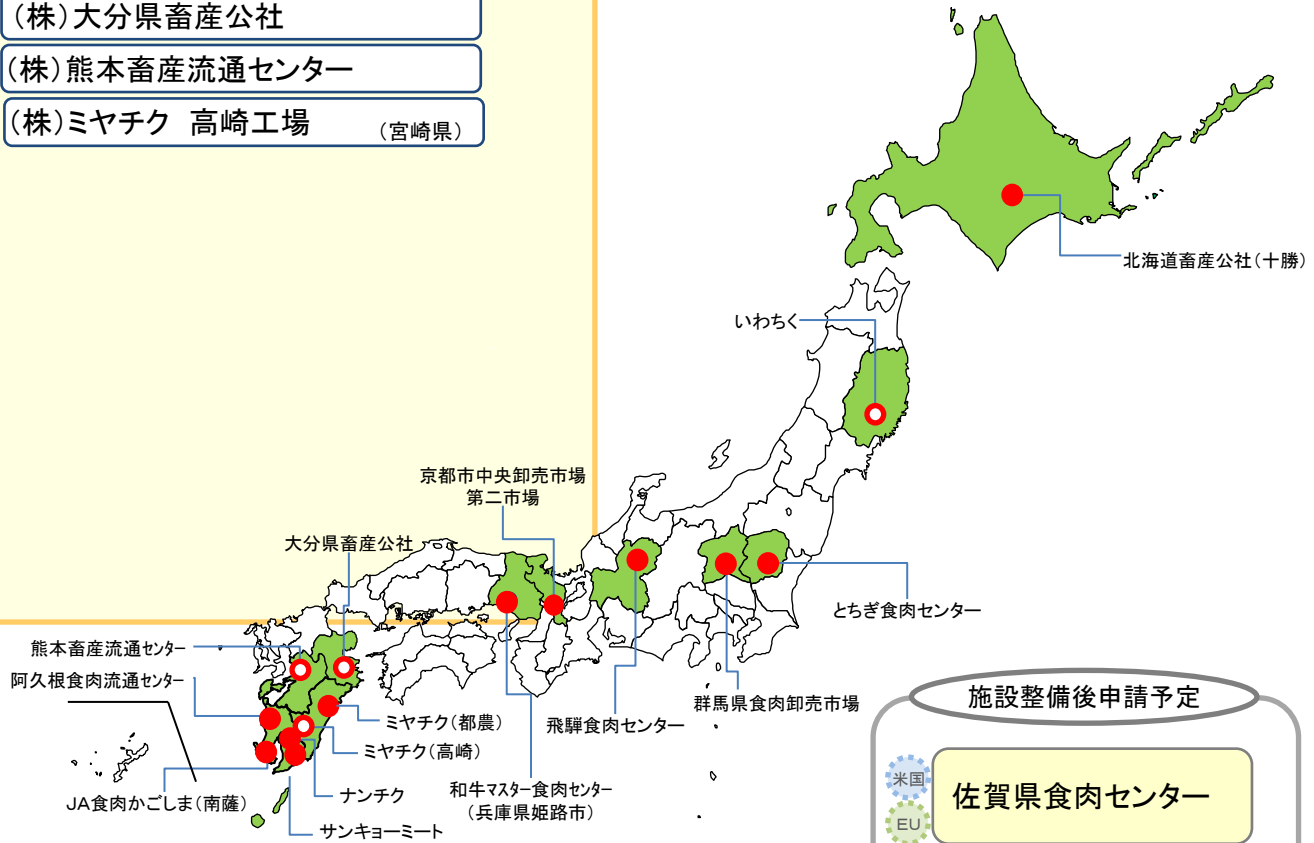
令和3年8月末時点

- 対米国・EU輸出可能な施設
- 対米国輸出可能な施設

対米国輸出施設：15施設
対EU輸出施設：11施設

- 対米国・EU輸出可能な施設 (米国・EU)
 - 対米国輸出可能な施設 (米国)
- とちぎ食肉センター
 - (株)群馬県食肉卸売市場
 - 飛騨食肉センター (岐阜県)
 - 京都市中央卸売市場第二市場
 - 和牛マスター食肉センター (兵庫県)
 - (株)ミヤチク 都農工場 (宮崎県)
 - (株)阿久根食肉流通センター (鹿児島県)
 - (株)ナンチク (鹿児島県)
 - サンキョーミート(株) (鹿児島県)
 - (株)JA食肉かごしま南薩工場
 - (株)北海道畜産公社十勝工場
十勝総合食肉流通センター(第3工場)

- 対米国・EU輸出可能な施設 (米国)
 - 対米国輸出可能な施設 (米国)
- (株)いわちく
 - (株)大分県畜産公社
 - (株)熊本畜産流通センター
 - (株)ミヤチク 高崎工場 (宮崎県)



施設整備後申請予定

- 対米国・EU輸出可能な施設 (米国・EU)
- 対米国輸出可能な施設 (米国)

- 佐賀県食肉センター
- 十和田ミートプラント (青森県)